

まちのわだ い

二部のみんなを驚かせ！

〜ハロウィン仮装行列〜

10月22日(日)、二部体育館でハロウィン仮装行列in二部が開催されました。

このイベントは、二部地区を盛り上げようと二部地区活性化推進機構が10月に毎年開催しているもので、今回で7回目の開催です。

会場にはハロウィンメイクとカラフルな仮装で着飾った子どもたちが集まり大にぎわい。「トリック・オア・トリート!」「お菓子をくれなきゃいたずらしちゃうぞ」などと唱えながら二部の町中を練り歩きました。

会場ではファッションショーも行われました。出場者はおとつておきの仮装でランウェイを歩き、思い思いの決めポーズでハロウィンを楽しんでいました。



かぼちゃの仮装で決めポーズ

長年にわたる和牛繁殖に功労表彰

〜渡邊貞男さん受賞〜

鳥取県では、県内の農林水産業の発展とその技術・経営の改善意欲の高揚を図るため、農林水産業の発展に功績のあった個人及び団体を表彰しています。

このたび、10月24日(火)に鳥取県庁講堂で令和5年度の表彰式が行われ、渡邊貞男さん(吉定)が「農林水産業功労者」の部門で表彰されました。

渡邊さんは、昭和41年から家業の和牛繁殖業を引き継ぎ、半世紀以上和牛繁殖に携わっています。育てた和牛は多くの品評会に出品し、全国和牛能力共進会へ過去3度出場するなど、鳥取県の和牛育成・振興に多大な功績があったことが評価されました。

これからの活動について渡邊さんは、「培ってきた経験を若い農家に伝え、伯耆町の和牛振興に努めたい」と意気込みました。



鳥取県優秀経営
農林水産業者等

受賞した渡邊さん

彫刻家・辻晋堂の生涯に せまる

〜伯耆町偉人マンガ刊行〜

辻晋堂氏は、伯耆町二部出身の彫刻家です。このたび、子どもたちがふるさとに関心を持ち、自身の将来像を考えるきっかけになること期待し、辻氏の生涯を分かりやすく描いたマンガ『炎を宿した彫刻家 辻晋堂』を刊行しました。このマンガを12月8日(金)に全戸配布しますので、ぜひ一読ください。

彫刻家・辻晋堂(明治43年10月〜昭和56年8月)

伯耆町二部生まれ。本名は辻為吉。

一部尋常高等小学校を卒業後、彫刻を志し独立美術研究所に学ぶ。その後、若くしてその才能の非凡さを認められ、木彫りの代表的作家として高く評価された。

昭和24年京都市立美術専門学校(現・京都市立芸術大学)教授となる。彫刻に新たな領域を開き、世界的彫刻家として名声を博した。昭和52年京都市文化功労者受賞。



『炎を宿した彫刻家 辻晋堂』